

図鑑の仕組みや使い方を知り、 図鑑博士になろう

小学校 3年 国語
「図書館へ行こう」
利用指導・資料の活用

ねらい

- 図鑑はどんな仕組みになっているのかを知る。
- 図鑑での調べ方を知り、実際に図鑑を使い、活用することができる。

学習展開

- ① 学習の見通しをもつ。
- ② 図鑑とは、どのような本をいうのか、国語辞典との違いにも触れながら確認する。
- ③ 図鑑には、「目次」と「索引」の2種類の調べ方があることを知らせ、調べ方の手順をそれぞれ確認する。
- ④ 「仲間」「名前」がわかっているときの調べ方を確認する。
 - ・クイズ形式で行う。
- ⑤ 図鑑を使って調べる。
 - ・昆虫の図鑑を使い、仲間や名前をもとにさがす。
 - ・調べたことを、ワークシートを完成させる。(写真参照)
- ⑥ 学習のまとめと振り返りをする。



▲学習の様子
使用したワークシート▼

図かんをつかってみよう!

年

☆図かんとは、同じしゅるいのなまをあつめて、しゃしんや絵でせつめいしている本です。

☆図かんには、2つのしらべ方があります。

→図かんの()にあります。

→()なまのものあつめて、タイトルがついています。

→タイトルは、ページのじゅんばんに書いてあります。

→図かんの()にあります。

→()なまの「あいうえお」じゅんばんに書いてあります。

★しらべたいものなまがわかっているときには、「()」をつかう。

★しらべたいものなまがわかっているときには「()」をつかう。

◎図かんをつかって、しらべてみよう。

セミのなかま	[もくじ ・ さくいん]でしらべます。
()	()ページにのっています。
アゲハチョウ	[もくじ ・ さくいん]でしらべます。
()	()ページにのっています。

◆司書教諭と 学校司書の関わり

- 学校司書は、児童分の図鑑を用意し、問題に関する部分が記載されているか確認しておく。
- 司書教諭は、学校司書と事前に児童に出す問題を確認し、ワークシートを作成する。
- 担任に、児童の実態を聞き、司書教諭や学校司書が困っている児童にアドバイスできるようにしておく。

★指導のポイント

- ◆図鑑の必要性・仕組み・活用について、興味を持って調べられるよう、説明だけでなく、説明の後に実際に図鑑に触れる時間を何回か取り入れる。
- ◆今回はワークシート形式で行ったが、今後タブレットを用いて記入作業をすることも考えられる。

資料

- ・『GET!角川の集める図鑑』
- ・『学研の図鑑 世界の昆虫』 など